



# クンドルニュース

Kyushu United Nations Depository Library 九州国連寄託図書館

◆◇注目の1冊◆◇

世界の情報通信技術についての本といえば・・・

## Information Economy Report (情報経済報告書)

福岡市に移管され  
25周年 (1988-2013)  
九州国連寄託図書館

<最新版>

Information Economy Report 2012  
UN, 2012 142 p.  
Sales No. E.12.II.D.14  
ISBN 9789211128574  
国連書架 A2



<内容>

・国連貿易開発会議(UNCTAD)による世界の  
情報通信技術(ICT)動向の概要報告。  
・2012年版は、ソフトウェア産業の重要性が  
増す開発途上国の現状を特集。利用者が自  
由に使えるフリーでオープン・ソース・ソフトウ  
エアの影響、政策など。

<所蔵>

2005年版より所蔵。前書名『E-Commerce  
and Development Report』(2001年～2004年)  
に替わり出版される。

<インターネット> 英語

<http://unctad.org/en/pages/PublicationWebflyer.aspx?publicationid=271>

## ■国連とガバナンス

国連の取り扱うグローバルな問題の一つに「ガバナンス」があります。ガバナンス(governance)とは、英語で統治、管理、支配などの意味です。

国連は、開発途上国の経済社会の支援、紛争後、新たに国造りを始める国への援助をしています。汚職や暴力を排し、国の安定に欠かせない公共部門、国家制度の構築も支援しています。国会、議会、省庁、地方公共団体の法的手続き、選挙管理、公務員改革などの信頼、透明性のあるガバナンスにより、良い統治(good governance)を行なうことが可能になります。

良い統治を行うには、自由で公正な選挙、市民の参加、多様性を認め、説明責任を果たす、法の遵守など民主的ガバナンス(democratic governance)が必要です。行政サービスやリーダーシップの質を高め、民主的によく統治されることにより、暴力や貧困が少なく、人権が守られる社会となるよう国連は支援しています。

また、今日では、世界の国や人々が日常生活で影響を受ける国際的な問題が多くあります。環境、エネルギー、軍縮、健康、人口増加、国際犯罪などは、世界的なレベルでの協力や統率が必要です。国際機関、政府、NGO、市民団体などにより、制度や基準が作られ、国際的な統制、すなわちグローバル・ガバナンス(global governance)が行われています。

<インターネット>

・国連サイト (英語) <http://www.un.org/en/globalissues/governance/>  
<http://www.un.org/en/development/progareas/governance.shtml>  
<http://www.unpan.org/>

<関連情報>

「Earth System Governance」2013年1月28～31日 国連大学(東京)  
(東京会議:多様なアクターのための効果的な制度設計を求めて)

\*\*\*\*\*

## 2013年は、「キヌアの国際年」

(International Year of Quinoa IYQ-2013)

「国際キヌア年」とも言われる2013年の国際年は、南米アンデス産の穀物キヌアに注目。キヌアは高い栄養価と様々な気候や地理的条件に適用できる作物ですが、今日では顧みられていない食物のひとつです。

気候変動、人口増加などの影響による将来の食料安全保障を考える上で、三大主食(米、小麦、トウモロコシ)だけでなく、健康的で多様な食べ物を確保するためには、祖先の伝承と知恵で育んだ伝統的な食物、自然資源の保全が求められています。



「キヌアの国際年」のロゴ

\*\*\*\*\*